


『永平寺門前散策コース』

曹洞宗大本山永平寺
国内外から多くの観光客が参拝に訪れます
参拝の後は境内や門前町を散策するコースです

START

永平寺門前バス停

▼徒歩 約5分

永平寺観光案内所 (ガイドさんと合流) 

永平寺参道


▼徒歩 5分

永平寺境内 (外拝観) (約40分)

寂光苑


山門

唐門

大本山永平寺 (60分) 

▼徒歩 約5分

お土産・食事

永平寺門前 

大本山永平寺 (だいほんざんえいへいじ)

曹洞宗開祖・道元禅師が寛元2年(1244年)開いた坐禅の修行道場
境内には大小70棟余りの建物が並び、特に回廊で結ばれている七堂伽藍は日常の修行に欠かすことのできない大事な建物です
併設の「瑠璃聖宝閣」には、道元禅師筆と伝わる「普勧坐禅儀」(国宝)をはじめとする宝物の数々が展示されています
2015年にフランスの旅行ガイド本「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」に2つ星で掲載されました



えちぜん鉄道永平寺口から門前バス停までは路線バスで15分

9:00

永平寺門前バス停

永平寺口駅舎は映画「男はつらいよ」第9話柴又慕情のロケにも使用されました
当時のマドンナ役は吉永小百合さんでした

9:05

永平寺観光案内所

(えいへいじかんこうあんないしょ)

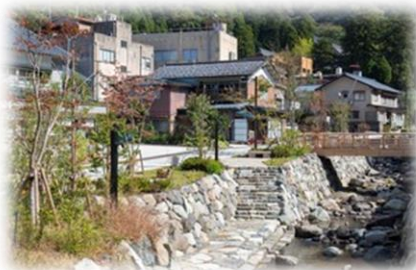
観光ボランティアガイドさんと観光案内所で待ち合わせ
永平寺町を含む福井県及び隣接市町の観光情報パンフレットを配置しています
観光案内所では、日英中の多言語対応のAIコンシェルジュがイベント情報や観光案内等を行っています
ATMやコインロッカーがございます



9:10

永平寺参道 (えいへいじさんどう)

旧参道は土産店などが立ち並ぶ現参道の南側で永平寺川沿いに位置し、1600年代の古地図に基づいて復元されました
幅約3メートル、長さ約350メートルにわたり石畳が敷かれ、川のせせらぎの音が響いています
通りには永平寺監修の宿泊施設柏樹閣があります



11:00

永平寺門前 (えいへいじもんぜん)

参道に沿って土産物店が並んでいますので、お土産物や食べ歩きグルメを片手に散策もおススメです



9:15

永平寺境内

(えいへいじけいだい)

大本山永平寺への入り口です



大本山永平寺参拝

(だいほんざんえいへいじさんぱい)

※ここから先は観光ボランティアガイドの案内はできません

山門 (さんもん)

1749年(寛延2年)8月に再建された永平寺最古の建物です
修行僧が正式に入門する際に徹永平寺の玄関に当たる場所です



寂光苑

(じゃこうえん)

永平寺歴代の住職が吊われている墓地公園
苑内には開祖・道元禅師の像や誰でも自由に打つことができる鐘楼「寂照の鐘」があります
また、永平寺から寂光苑の道中には「玲瓏の滝」が流れ落ちています



唐門 (からもん)

正門の真正面にあり、新貫主が上山する際などに開かれます
優れた細部彫刻が施されており、その風格・気品は右にでるものはないといわれています



お申込み：永平寺町観光ボランティアガイドの会

0776-61-1188 (一般社団法人永平寺町観光物産協会)

9:00~17:00 (平日)

『松岡歴史散策コース』

歴史的名所が数多くある永平寺町
松岡藩の歴史を垣間見ながらの散策コースです

START	えちぜん鉄道松岡駅 (ガイドさんと合流) ▼徒歩 約10分
	お館の椿 (松岡藩史跡) (5分) ▼徒歩 約5分
酒蔵	黒龍酒造 (10分) ▼徒歩 約5分
	天龍寺・芭蕉塚 (30分) WC ▼徒歩 約10分
	松岡公園・春日山古墳 (15分) ▼徒歩 約10分
お土産・休憩	えい坊館 WC



9:00

えちぜん鉄道松岡駅

観光ボランティアガイドさんとえちぜん鉄道松岡駅前
待ち合わせ

レトロな建物は
インスタ映えス
ポットとしても
おススメ

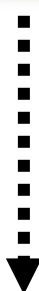


9:20

黒龍酒造 (こくりゅうしゅぞう)

創業1804年
昭和50年には「黒龍大吟醸 龍」、創業200
年には「九頭龍大吟醸」を業界に先駆けて
販売
冷や良し、爛良しの清酒を発信し続け、日本
のみならず世界にもファンが多い

【代表的な銘柄】
黒龍



9:35

天龍寺・芭蕉塚 (てんりゅうじ・ばしょうづか)

松岡町 (現 永平寺町) 春日にある
曹洞宗のお寺
松岡藩主であった松平昌勝が1653
年 (承応2年) 祖母清涼院の菩提の
ために創建したもの
1689年 (元禄2年) 8月松尾芭蕉が
奥の細道の旅の折、この寺の大夢和
尚を訪ねたことでも有名です



ここから5分
程歩くと有名
なお蕎麦屋さ
んがあります



9:10

お館の椿 (おたちのつばき)

松岡藩は、正保2年 (1645年) に成立
館は、芝原 (しばはら) 江 (え) 上 (がみ) 村 (現永平
寺町) に定められ、その地は松岡と命名された



禅をテーマにしたチームラボのデジタルアート作品も
ご覧いただくことができます。 (入城無料)

10:40

えい坊館 (えいぼうかん)

えい坊館は、大本山永平寺をはじめとする地域ゆ
かりの歴史、伝統文化や、霊峰白山水系の清流
九頭竜川に育まれた米や酒、地域の産物など味
わいのある食文化を背景に、「禅と食と酒の魅力
味わい」を基本コンセプトとした施設です



10:15

松岡公園 春日山古墳 (まつおかこうえん) (かすがやまこふん)

松岡地区一円を見下ろす小高い丘の上
にある松岡公園は、4月上旬から中旬に
かけて約500本の桜で彩られる桜の名
所です
公園内に6世紀末の円墳である春日山
古墳があり、誰でも気軽に横穴式石室
内の舟形石棺を見学することができます



お申込み：永平寺町観光ボランティアガイドの会





0776-61-1188 (一般社団法人永平寺町観光物産協会)

9:00~17:00 (平日)






道の駅禅の里周辺

『上志比散策コース』

歴史的名所が数多くある永平寺町
上志比地区の有名観光スポットをめぐる散策コースです

START 道の駅 禅の里 (ガイドさんと合流) 
▼徒歩 約10分
馬上門 (10分)
▼徒歩 約20分
華蔵閣大谷山興行寺 (20分) 
▼徒歩 約20分
弁財天白龍王大権現 (15分) 
▼徒歩 約20分
お土産・お食事 道の駅禅の里 

吉峰寺コース

START 道の駅 禅の里 (ガイドさんと合流) 
▼徒歩 約10分
馬上門 (10分)
▼徒歩 約20分
華蔵閣大谷山興行寺 (20分) 
▼徒歩 約40分
吉峰寺 (60分) 
▼徒歩 約40分
弁財天白龍王大権現 (15分) 
▼徒歩 約20分
お土産・お食事 道の駅禅の里 / 永平寺温泉 

9:00
道の駅 禅の里
(みちのえき ぜんのさと)
観光ボランティアガイドさんと道の駅
禅の里で待ち合わせ



永平寺町のお土産が色々販売されています

9:10
馬上門 (ばじょうもん)
福井藩より大庄屋の赤井家に対し1767年(明和6年)住宅通用建築が許され、馬に乗ったまま通れる高さの高い門(馬上門)です



9:40
華蔵閣大谷山興行寺
(けぞうかく おおたにさん こうぎょうじ)
1406年(応永13年)、本願寺第五世綽如上人の三男、周覚上人を開基とし創立されました。春はしだれ桜、秋は銀杏が美しいお寺です



10:20 / 12:20
弁財天白龍王大権現
(べざいてんはくりゅうおうだいごんげん)
学問と財福の神様である弁財天をまつる神社。天正2年、一向一揆の兵火により平泉寺と共に焼失したが、戦後大阪在住の材木商朝井末松氏夢のお告げがあり発願再興しました



10:55 / 12:55
道の駅 禅の里 (みちのえき ぜんのさと)
永平寺町のお土産販売の他に食事処で永平寺の名物を召し上がっていただくこともできます
天然温泉や足湯もあり散策の疲れをとることができます



10:40
吉峰寺 (きつぼうじ)
曹洞宗の開祖・道元禅師が大本山永平寺を開く前に修行の道場としたお寺。座禅体験や写経体験などができます。体験の後はゆっくりお弁当をいただきます



お申込み：永平寺町観光ボランティアガイドの会

0776-61-1188 (一般社団法人永平寺町観光物産協会)

9:00~17:00 (平日)

えちぜん鉄道観音町駅・松岡駅・越前野中駅周辺

『永平寺町酒蔵散策コース』

永平寺町には九頭龍川の良質な水を使っている酒蔵がいくつかございます
老舗酒蔵めぐりをするコースです

START	えい坊館 (ガイドさんと合流)
	▼徒歩 約5分
	えちぜん鉄道松岡駅
	▼電車 約15分
	えちぜん鉄道越前野中駅
	▼徒歩 約10分
酒蔵	吉田酒造 (20分)
	▼徒歩 約10分
	えちぜん鉄道越前野中駅
	▼電車 約15分
	えちぜん鉄道観音町駅
	▼徒歩 約5分
酒蔵	田邊酒造 (20分)
	▼徒歩 約10分
酒蔵	黒龍酒造 (20分)
	▼徒歩 約10分
お土産	えい坊館

10:00 / 12:20

えい坊館 (えいぼうかん)

観光ボランティアガイドさんとえい坊館にて待ち合わせ
えい坊館は、大本山永平寺をはじめとする地域ゆかりの歴史、伝統文化や、霊峰白山水系の清流九頭龍川に育まれた米や酒、地域の産物など味わいのある食文化を背景に、「禅と食と酒の魅力味わい」を基本コンセプトとした施設です



10:05

えちぜん鉄道松岡 (まつおかえき)



10:20

えちぜん鉄道越前野中駅 (のなかえき)



10:30

吉田酒造 (よしだしゅぞう)

創業1806年
福井県で唯一、酒米「山田錦」「五百万石」を全量、自社および蔵人さんの田んぼで作り、酒造りまでの一貫造りにこだわる蔵元
米と水の力を最大限に活かし「濃醇でクリアーできれいなお酒」を目指している
直営店も併設しているので、気軽に購入できます



11:50

黒龍酒造 (こくりゅうしゅぞう)

創業1804年
昭和50年には「黒龍大吟醸龍」、創業200年には「九頭龍大吟醸」を業界に先駆けて販売
冷や良し、燗良しの清酒を発信し続け、日本のみならず世界にもファンが多い



【代表的な銘柄】
黒龍



【代表的な銘柄】
白龍



11:00

えちぜん鉄道越前野中駅 (のなかえき)



11:15

えちぜん鉄道観音町駅 (かんのんまちえき)



11:20

田邊酒造 (たなべしゅぞう)

1899年創業
和釜を使用した米蒸しから、木槽搾りに至るまで、古式の設備を使い、手間暇をかけた酒造りを守り続ける蔵町内にある福井県立大学と商品を共同開発するなど新たなチャレンジも行っている



【代表的な銘柄】
越前岬

酒蔵見学は
事前予約をお願いいたします

お申込み：永平寺町観光ボランティアガイドの会

0776-61-1188 (一般社団法人永平寺町観光物産協会)

9:00~17:00 (平日)